

平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）



平成17年7月27日

上場会社名 株式会社 島精機製作所 (コード番号：6222 東証・大証各第1部)  
 (URL http://www.shimaseiki.co.jp/)  
 代表者 代表取締役社長 島 正博  
 問合せ先責任者 常務取締役経理部長 田中 雅夫 TEL(073)471-0511(代表)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有 固定資産の減損に係る会計基準の適用  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 連結(新規)1社

2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日～平成17年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (金額の表示:百万円未満切り捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
18年3月期第1四半期	8,886 16.7	1,172 49.9	1,298 47.0	604 60.8
17年3月期第1四半期	10,670 12.7	2,337 16.8	2,451 20.8	1,541 7.5
(参考)17年3月期	46,094	9,257	9,363	5,930

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第1四半期	16 49	-
17年3月期第1四半期	41 96	-
(参考)17年3月期	159 97	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	106,708	92,238	86.4	2,515 69
17年3月期第1四半期	102,916	88,620	86.1	2,412 77
(参考)17年3月期	107,234	92,115	85.9	2,510 71

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	1,084	3,144	595	4,309
17年3月期第1四半期	1,673	631	614	4,355
(参考)17年3月期	3,346	819	823	8,998

3. 平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	23,000	4,000	2,200
通期	47,000	9,000	5,000

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期)134円76銭

\*上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期のニット・アパレル業界の動向は、2005年1月のクォータ（繊維製品の輸入割当制限）撤廃を契機として中国製品の輸出が急増し、米国がセーフガードを発動、EUも輸入制限の動きを見せるなど貿易摩擦が拡大しました。このような状況の中、当社の連結業績はコア・ビジネスである横編機事業においては、主要市場の香港・中国では設備需要はあるものの、中国政府による金融引締めや輸出関税導入などの繊維製品の輸出自主規制をめぐる情勢の不安定感から設備投資が停滞し、受注は足踏み状態が続きました。一方で欧州・ロシア向けの生産拠点である中東のトルコでは調整色が薄まり回復基調となりました。また、欧米市場では輸入品攻勢を受けて設備投資は低調に推移しました。国内市場においては店頭におけるホールガーメント®（無縫製ニット）製品の浸透は進んでいるものの、製品輸入の増加及び昨年の天候不順や地震の影響による消費低迷が、引続き設備投資に影響を与え、前年同期に比べ大幅な減少となりました。

この結果、横編機事業全体の売上は前年同期比19.0%減少しました。

デザインシステム関連事業は、国内・海外ともに前年同期を下回るペースで推移し、前年同期比12.3%減となりました。

手袋靴下編機事業は、作業手袋分野における製品需要の減少及び中国製の模倣機の影響もあり、主力のアジア市場において売上が減少し、前年同期比17.4%減となりました。

この結果、当第1四半期の全体の売上高は、88億86百万円（前年同期比16.7%減）となりました。

利益面におきましては、売上高の減少に伴い、営業利益は11億72百万円（前年同期比49.9%減）、経常利益は12億98百万円（前年同期比47.0%減）、当第1四半期純利益は減損損失1億87百万円を計上したこともあり、6億4百万円（前年同期比60.8%減）となりました。

\* ホールガーメントは、株式会社島精機製作所の登録商標です。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

総資産は前連結会計年度末に比べ5億26百万円減少し1,067億8百万円となり、また、株主資本は1億22百万円増加し922億38百万円となりました。この結果、株主資本比率は前連結会計年度末の85.9%から86.4%に上昇しました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動において、たな卸資産の増加や法人税等の支払により、10億84百万円の支出となりました。投資活動においては定期預金の預け入れや投資有価証券の取得等により31億44百万円を支出しました。また、財務活動においては配当金の支払等に5億95百万円を支出しました。この結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は43億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ46億88百万円減少しました。

[業績予想に関する定性的情報等]

中間期及び通期の業績につきましては、第1四半期は全般に低調な推移となったものの、横編機事業部門の主要市場である香港・中国における需要に根強いものがあること、7月末にホールガーメント®横編機発売10周年を記念して開催するファッションショーによる需要喚起が国内外の市場に期待できることから、平成17年3月期決算発表時における業績予想の変更はありません。なお、個別業績予想についても同様であります。

< 参考 >

平成18年3月期の個別業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	22,500	3,800	2,200
通 期	46,000	8,000	4,600

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期）123円96銭

\* 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

## 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成17年3月期
		金 額	金 額	金 額	増 減 率	金 額
. 売 上 高		8,886	10,670	1,784	16.7	46,094
. 売 上 原 価		4,834	5,575	740	13.3	25,276
売 上 総 利 益		4,052	5,095	1,043	20.5	20,817
. 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		2,879	2,757	121	4.4	11,559
営 業 利 益		1,172	2,337	1,165	49.9	9,257
. 営 業 外 収 益		161	126	34	27.2	462
. 営 業 外 費 用		35	12	22	172.8	356
経 常 利 益		1,298	2,451	1,153	47.0	9,363
. 特 別 利 益		-	15	15	-	227
. 特 別 損 失		210	11	199	-	72
税金等調整前 四半期(当期)純利益		1,088	2,456	1,367	55.7	9,518
法人税、住民税 及び事業税		833	1,062	229	21.6	2,739
法人税等調整額		351	169	181	-	813
少数株主利益		1	21	20	94.5	34
四半期(当期) 純 利 益		604	1,541	936	60.8	5,930

要約四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	増 減 率	金 額
( 資 産 の 部 )				%	
・ 流 動 資 産	75,400	71,467	3,932	5.5	76,862
現金及び預金	7,170	5,889	1,280		10,187
受取手形及び売掛金	55,155	53,559	1,596		55,581
たな卸資産	12,441	11,090	1,351		10,934
そ の 他	2,830	2,656	174		2,411
貸倒引当金	2,197	1,728	469		2,253
・ 固 定 資 産	31,307	31,449	141	0.5	30,372
1. 有形固定資産	18,256	18,473	217	1.2	18,205
建物及び構築物	5,374	5,937	562		5,453
土 地	10,679	10,474	205		10,611
そ の 他	2,201	2,062	139		2,140
2. 無形固定資産	140	120	19	16.0	138
3. 投資その他の資産	12,911	12,854	56	0.4	12,028
投資有価証券	5,129	4,544	584		4,447
そ の 他	8,987	9,224	237		8,555
貸倒引当金	1,205	914	290		975
資 産 合 計	106,708	102,916	3,791	3.7	107,234
( 負 債 の 部 )					
・ 流 動 負 債	11,842	11,834	8	0.1	12,550
支払手形及び買掛金	4,690	5,554	863		5,429
賞与引当金	1,439	1,364	74		708
そ の 他	5,712	4,915	797		6,413
・ 固 定 負 債	2,437	2,289	148	6.5	2,384
退職給付引当金	1,542	1,432	109		1,498
役員退職慰労引当金	895	857	38		886
負 債 合 計	14,280	14,123	156	1.1	14,935
( 少 数 株 主 持 分 )					
少 数 株 主 持 分	189	172	16	9.6	183
( 資 本 の 部 )					
・ 資 本 金	14,859	14,859	-	-	14,859
・ 資 本 剰 余 金	21,724	21,724	0	0.0	21,724
・ 利 益 剰 余 金	63,408	61,054	2,353	3.9	63,381
・ 土 地 再 評 価 差 額 金	5,051	6,554	1,503	-	5,135
・ その他有価証券評価差額金	113	200	86	43.1	155
・ 為 替 換 算 調 整 勘 定	135	225	89	-	189
・ 自 己 株 式	2,681	2,437	244	-	2,680
資 本 合 計	92,238	88,620	3,617	4.1	92,115
負債、少数株主持分 及び資本合計	106,708	102,916	3,791	3.7	107,234

## 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期)	前年同四半期 (平成 17 年 3 月期 第 1 四半期)	(参考) 平成 17 年 3 月期
		金 額	金 額	金 額
・ 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		1,088	2,456	9,518
減価償却費		230	231	997
減損損失		187	-	-
貸倒引当金の増加額		161	102	689
賞与引当金の増加額(減少額)		722	654	1
受取利息及び受取配当金		144	80	333
売上債権の減少額(増加額)		483	2,040	3,950
たな卸資産の増加額		1,486	760	452
仕入債務の増加額(減少額)		719	732	616
その他		330	54	340
小 計		192	1,240	7,423
利息及び配当金の受取額等		136	75	311
法人税等の支払額		1,412	2,990	4,388
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,084	1,673	3,346
・ 投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の純増加額		1,600	600	230
有価証券の純減少額(純増加額)		49	19	65
有形固定資産の取得による支出		285	276	1,318
投資有価証券の取得による支出		921	-	1
その他		287	265	665
投資活動によるキャッシュ・フロー		3,144	631	819
・ 財務活動によるキャッシュ・フロー				
配当金の支払額		594	609	1,376
その他		1	4	552
財務活動によるキャッシュ・フロー		595	614	823
・ 現金及び現金同等物に係る換算差額		39	6	24
・ 現金及び現金同等物の増加額(減少額)		4,784	2,913	1,728
・ 現金及び現金同等物の期首残高		8,998	7,269	7,269
・ 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額		96	-	-
・ 現金及び現金同等物の期末残高		4,309	4,355	8,998

## セグメント情報

### [事業の種類別セグメント情報]

(1) 当 四 半 期 (平成17年4月1日 ~ 平成17年6月30日) (単位:百万円)

	横 編 機 事 業	デ ザ イ ン シ ス テ ム 関 連 事 業	手 袋 靴 下 編 機 事 業	そ の 他 事 業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	7,130	378	625	751	8,886	-	8,886
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	7,130	378	625	751	8,886	-	8,886
営 業 費 用	5,095	265	445	673	6,480	1,233	7,714
営 業 利 益	2,034	113	180	78	2,406	(1,233)	1,172

(2) 前年同四半期 (平成16年4月1日 ~ 平成16年6月30日) (単位:百万円)

	横 編 機 事 業	デ ザ イ ン シ ス テ ム 関 連 事 業	手 袋 靴 下 編 機 事 業	そ の 他 事 業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	8,799	431	758	681	10,670	-	10,670
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	8,799	431	758	681	10,670	-	10,670
営 業 費 用	5,795	248	524	578	7,146	1,186	8,333
営 業 利 益	3,004	183	233	102	3,524	(1,186)	2,337

(注) 1. 事業区分は、売上集計区分によっております。

2. 各事業の主要な製品等

- (1) 横 編 機 事 業-----コンピュータ横編機、セミジャカード横編機
- (2) デザインシステム関連事業-----コンピュータデザインシステム、ニットCADシステム  
アパレルCAD / CAMシステム
- (3) 手 袋 靴 下 編 機 事 業-----シームレス手袋・靴下編機
- (4) そ の 他 事 業-----編機・デザインシステム用部品、エラストチカ(系)、修理、  
保守、ホテル業